

桜山だより

河野高等技芸院 下関河野高等家政女学校 下関短期大学付属高等学校 下関河野学園中学校
 河野高等女学校 下関河野学園高等学校 下関女子短期大学付属高等学校 下関女子短期大学付属中学校

卒業生総数

●河野高等技芸院	116名
●河野高等女学校	287名
●河野高等女学院	27名
●河野高等女学	46名
●河野高等女学	333名
●河野高等女学	22名
●河野高等女学	15名
●河野高等女学	153名
●河野高等女学	46名
●河野高等女学	333名

平成22年度在校生 236名

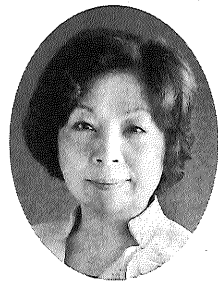
●下関河野高等家政女学校	704名	家政科	1,368名
●下関河野高等家政女学校	6名	普通科	2,893名
●下関河野高等家政女学校	710名	生活教養科	490名
●下関河野高等家政女学校	627名	くしやイン科	32名
●下関河野高等家政女学校	117名	音楽科	919名
●下関河野高等家政女学校	13名	計	6,232名
●下関河野高等家政女学校	400名	卒業生総数	(平成22年3月卒まで) 計 8,142名



校訓
 正 自
 温 感
 雅 謝
 覚

発行人
 桜山同窓会事務局
 下関桜山町1番1号
 TEL 083-223-0338
 FAX 083-231-1681
 印刷
 泉菊印刷株式会社
 下関市長府扇町8番48号
 TEL 083-248-3553
 FAX 083-248-0039

小笠原流

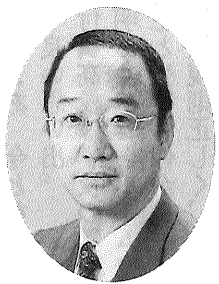


同窓会会長
 前田和子

今年も新たに七十六名の会員を迎える事が出来、大変嬉しく思っております。今年の卒業式も、伝統の黒の留袖に紫紺の袴を身に付けての、小笠原流の礼法にのっとった清楚で厳かな雰囲気で行われました。

「河野タカ短歌集」にねがわくは、心も清く、身も清く、衣も清く、住いをもとぞ とありました。又河野タカ伝に、大正九年二月二十五日、二十九歳のとき、東京小笠

ごあいさつ



校長
 伊藤清之

桜山同窓会が今年度もこのように盛大に催されますこと、誠にめでたくございませう。

さて、みなさま方の母校であります付属高校は、昨年度より、「日本一の学校づくり」を目標にしております。今年度は、「日本一ありがとうの言葉がある学校づくり」、「日本一ありがとうの言葉がある学校づくり」を目標としており、先生が先生に対して「ありがと

でもない河野タカ先生だが、時折、冗談を飛ばされることがある。

礼儀作法の表面だけを無する形式論者ではない。身をもって実行される、心がこもっているから、それが相手を感動させ、動かすこととなる。「痛み入ります。」この古い言葉をお聞かして、なんと優雅な日本語だ。「小笠原流だね」と、この様に著者は、河野タカ先生の事を書かれています。

最近では学園の様子もインターネットで瞬時に知る事が出来ます。あの袴も丁寧に汚れをとり、きれいに折りたたみ、愛情のこもった作業の様子を見る事が出来ます。大切な伝統がこうして守りつがれているのだと知りました。

あの優雅な小笠原流の御う、そして保護者や地域の方々、また卒業生のみならず、また「ありがと」と言ってもらえる学校づくりを目指していきたいと思っております。今後ともご支援等よろしくお願いたします。

今年度は、昨年度より若干多い新入生、八十一名を迎え、全校生徒二百三十六名でスタートいたしました。この少子化で生徒の数が少なくなっていく中で、昨年度より多くの新入生を迎えることができたことは、地域の中で、それなりの評価をいただいているのではないでしようか。

最後に、付属高校が今後

ボランティア活動元年



元教諭
 玉木佳子
 (旧姓 福本)
 (昭和四十五年普通科卒)

阪神淡路大震災、それは私にこれまで一番怖い思い出をした出来事でした。

ドーンと大きな揺れから始まった地震は、それまでの普通の生活を一変させました。断水・ガスのない生活、頻りに起こる余震。被害の少なかつた我が家でしたが、それでも心身共に冷たくなってしまうました。大切な人を亡くされた人や大きな被害を受けた人達は言葉では言いつくせない思いをされたことでしょう。しかし、その人達への救いや慰め、励ましとなったのは、

各地からの支援物資やボランティアの人達のお手伝いでした。今でも本当に心から感謝しています。私も何かしなければと言う強い思いから、長田地区にある「駒どりの家」に昼食会のお手伝いに行く事になりました。ここは元々老人会の人達が自分達の住んでいる所に老人ホームを建てる目的で始められたのですが、被害者達に温かい食事を提供されていきました。復興後も代表者の「家庭が第一」と言う考え方に共感し、人生の先輩達に多くの事を学びながら、

五十年の歲月



益本洋子
 (旧姓 木村)
 (昭和三十四年家庭科卒)

卒業生の皆さん、お変わりありませんでしょうか。昨年は私達三十四年卒が幹事をいたしました。生憎の雨で予定しておりました「河野タカ」先生のお墓参りをすることは叶いませんでした。又毎年のようにご出席していただいていた女学校時代の先輩のお姿が年々少なくなっているようでとても淋しく思います。限られた時間ですが年令は問わず一人でも多くの方に出席していただき、学生時代に帰って同じ目的で語り合いたい一日にして、人生のリフレッシュをしていただきたいと思います。

幹事さんになりますと大変ですが、毎年開催される桜山同窓会総会こそ意義あることと思っております。付属高校ここにありと旧交をあたため母校の発展を心より祈念しています。

私達は総会の後、風光明媚な下関市火の山海峡ビュー下関でクラス会を行いました。

ご案内をした恩師の先生方もだんだんと高齢になられるなか、美術の先生であった柳井市にお住まいの手束讓先生が出席して下さったこと、本当に嬉しかったです。私達が習った時は大学を卒業されたばかり

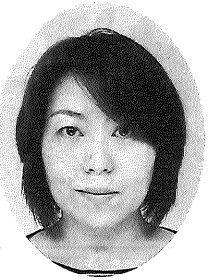
ら、今日まで十五年間活動を続けています。私をはじめこの震災を契機に日本人の心に灯ったボランティアの灯を絶やすことなく、少しでも思いやりのある、よりよい社会になればと願っております。最後になりましたが、同窓会役員の方々に心より感謝とお礼を申し上げますとともに、学園の益々の発展をお祈り申し上げます。



りの先生でしたが、今はすっかり髪も白くなっておられました。まだまだお元気でいられたこと、皆で夜通しおしゃべりをし、楽しかった事、辛かった事、共通の話題で盛り上がり本当に楽しい一時を過ごし、又の再会を約束して別れました。ただ残念なことは担任で英語の先生であった佐々木具慶先生が同窓会の目前七月十三日に急逝されたことです。ご冥福を祈りたいと思



走馬灯



山本真弓

(平成元年普通科卒)

高校を卒業して早いもので、もう22年が経ちました。朝6時に起床し、1時間電車に乗って、駅から学校まで徒歩30分……

今思えば、本当に毎日よく通ったなと、つくづく思います。

高校生活は、たくさんの友達にも恵まれ、本当に毎日楽しく過ごせました。先生方も優しく、時には厳し

導かれるままに

中村郁恵

(平成十一年音楽科卒)

私のこれまでを振り返ると、全てがまるで偶然のようにして、導かれるままに歩んで来たように思います。笑顔だけが取り柄のような子供が、ピアノに出会い、特に才能があるなど言われたこともなかったけれど、音楽科ピアノ専攻のある下関女子短期大学付属高等学校に進学することになりました。

高校3年間は、とにかく笑いの絶えない3年間でした。何より、生涯の友と言える友人に出会えたことは、宝です。

高校2年生の夏休み、後に私が進学することになり、くらしき作陽音大の夏期講習を受講しました。私は当時ピアノ専攻で、実技試験には副科の審査もあり、音楽を副科としてレッスンを

は味わえない経験だったと思います。後から、その袴を先輩達が縫ってくれたと聞いて、とても驚き伝統の素晴らしさを改めて感じました。

私は、本当に付属高校で過ごせた3年間は、最高の時を過ごせたのではないかと思います。お世話になった先生方、友達、今の私があるのも皆様のおかげです。私も社会人となって、20年……周りの人に助けられながら日々頑張っています。

皆さんも付属高校の卒業生として、誇りを持ちこれからの人生も、明るく・楽しく・前向きに……過ごしてほしいと心から願っています。

受けることになったのです。そこで音楽の恩師に出会えたことで、私の中の何が弾け、まるで産まれて初めて目を開いたような体験をしました。そんな初めてのレッスンはあつという間でした。先生が私に下さった言葉は今でも鮮明に焼き付

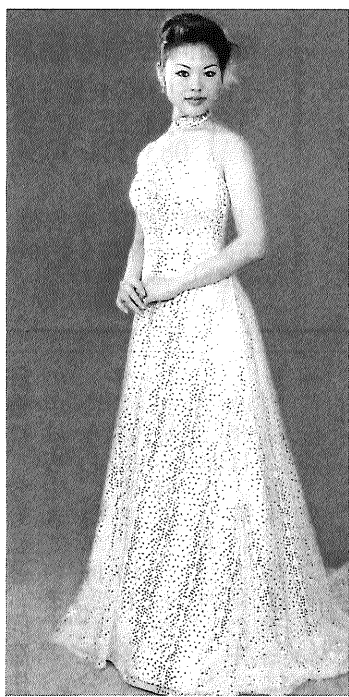
き、その時に、心が大喜びしている、魂が喜びで震えている衝撃を受けたのでした。何もかもが、初めてでした。そんな感情を覚えてしまった私にはもう何の心の迷いもなく、今まで感じたことのない自分の中の風に乗って、音楽への道へ進みました。

それからどんなことがあっても乗り越えられたのは、「自分の意志があつてここに居る」という自信からだっただけではないかと思

います。様々な形で私に教えてくれたものは、今の私の血となり骨となりました。無駄なものはないとつもなかつたと思います。現在は、依頼演奏や学校や施設への演奏訪問等を行い、ソロリサイタルもお陰様で四回を迎えました。音楽プロデューサー大内義昭氏のもと(株)アイム・ヒア所属アーティストとして様々なイベントに出演・音楽活動を行いながら、九州アーティスト学院ヴォイストレーナー・毎日文化センター音楽講師や、地元荏田町四季の音楽会実行委員会役員を務めさせていただいております。

2010年度 年間行事計画

四月	始業式 入学式 対面式	8日(木) 9日(金) 12日(月)
五月	育友会総会 Sクラブ入会式 薬物乱用防止指導	15日(土) 19日(水) 21日(金)
六月	県高校総体 進路説明会 防火避難訓練	5日(土)、6日(日) 12日(月)
七月	保護者会 終業式 音楽科夏期講習会 同窓会総会	15日(木)、16日(金) 20日(火) 21日(水) 25日(日)
八月	校内人権教育研修 体験入学	10日(火)
九月	始業式	1日(水)
十月	創立記念日	15日(金)
十一月	桜山祭(文化祭) 体験入学 県体育大会	20日(土) 13日(土)、14日(日)
十二月	音楽科定期演奏会 保護者会 終業式	12日(土) 21日(火)、22日(水) 24日(金)
一月	始業式 推薦専願入試 一般入試	11日(火)
二月	授与式 同窓会入会式 ふく鍋会	28日(月) 28日(月) 8日(火)
三月	卒業式 保護者会 終業式	1日(火) 16日(水)、17日(木) 18日(金)



この先も、もがきながら一歩一歩進んで行くのでしよう。だからこそ思う事、「私は私なりに良いのだ。小心者の弱虫でも良い、私は私なりに出来る、私にしか出来ない表現があるならそうしよう。全ては自分の心・魂が震えた事を大切にしよう。」そして唯一言える事、それは、「自分のインスピレーションを信じる

お世話になりました
野田 和敬先生 (理科・情報)
二歩 伸匡先生 (理科)
井手 知美先生 (保健体育)
森 しのぶ先生 (コントラス)

お世話になります
塩田万希世先生 (ギター)
吉田 洋先生 (理科・数学)

平成22年度 卒業同窓会入会式 委嘱状授与
普通科音楽科三年一組
林 史 絵
橋本 早 織
上野 彰 奈

普通科三年二組
高 里 歩
木 本 織
中 園 加
中 村 彩 香
柳 根 未 来
山 根 沙 千 絵

普通科三年三組
植田 知 美
佐々木 真 未

くらしきデザイン科三年四組
石川 あずさ
廣 崎 あゆみ
藤 永 優
藤 久 優

ご結婚おめでとうございます
小泉(本間) 智子
平成元年 普通科卒
岩田(脇坂) 智子
平成十四年 生活教養科卒

安心とご満足+αの「旅」のご提案

TOPTOUR
トップツアー 株式会社
下関営業所 TEL(083)231-3611
関門支店 TEL(093)321-4002

まもる写真室
TEL252-0896

MEIJI 明治乳業株式会社 特約店
株式会社 松代商店
山口県下関市長府三島町12-3
TEL 083-241-3000
FAX 083-241-3006
携帯 090-2009-6861

Face to Face
この街と生きていく。
西中国信用金庫

祝 全国大会7年連続出場
いつもご声援ありがとうございます。
山口海響クラブ
(付属高校ソフトボール部OGチーム)
岩田 智子(H14) 杉原 恵(H15) 濱田 朋恵(H15)
協坂麻里子(H15) 渡辺亜由美(H15) 中山 愛(H20)
松永 みほ(H20) 濱村 美貴(H21)
(監督) 河村 茂夫(河野学園事務局長)

制服・学生服&紳士服&カジュアル
コトウ
■本店 ■シ・モ・ル ■ARKS ■ゆめシティ店
下関市堀江町1丁目7-8 下関駅前シーモール2F (セントラルコート前) (ゆめシティ3階)
TEL.083-231-1200 TEL.083-231-1100 TEL.083-231-1301 TEL.083-231-1200
FAX.083-231-0904 FAX.083-231-5713 FAX.083-231-1300 FAX.083-231-0904

OHAYASHI SPORTS
熱血スポーツ応援団!
オオバヤシスポーツ
ウレド店 シモノセキ店 サンパークあじす店 山崎小野田営業所
宇部市新町9番30号 下関市後藤町1丁目8-16 山口市阿知須4825-1 山崎小野田市の0531打打番
TEL.0836-21-0884 TEL.083-231-8800 TEL.0836-66-0104 TEL.0836-84-0055
FAX.0836-22-7065 FAX.083-231-1118 FAX.0836-65-0135

株式会社 下関十字堂楽器店
本店 下関市赤間町3-3-1
TEL(083)223-2311(代)
FAX(083)223-5249
〒750-0007
宇部店 宇部市相生町5-1-2
TEL(0836)21-5869
FAX(0836)33-3630
〒755-0043